

## 岐阜県防災ヘリ運航管理のあり方検討会（第3回）議事要旨

日 時 令和2年3月16日（月）13時30分～14時50分

場 所 岐阜県庁4階特別会議室

出席者 別紙のとおり

### 議事次第

#### 1 開会

#### 2 副知事あいさつ

#### 3 議事

- (1) 提言書骨子（案）について
- (2) 若鮎Ⅲの運航再開時期等について
- (3) 中長期的な検討テーマについて
- (4) その他

### 議事概要

○事務局から資料説明後、議論。

○委員からの主な意見は以下のとおり。

#### (1) 提言書骨子（案）について

- ・人事管理・職場環境づくりを担う選任管理職員には、防災航空センター全体を見渡して、風通しをよくする潤滑油的な役割を期待したい。
- ・若手整備士の育成は、本人の適性を見極めた上で、本人と組織が双方にコミュニケーションをとって相互理解のもとに取り組む必要がある。
- ・今後は詳細なアクションプランを作成の上、再発防止に着実に取り組むべき。
- ・整備士の定数3名の確保について提言書に盛り込むべき。

#### (2) 若鮎Ⅲの運航再開時期等について

- ・再発防止策の進捗状況についてしっかりとチェックしつつ取り組むことが大切であり、本検討会としても節目ごとに確認をすることとしたい。

#### (3) 中長期的な検討テーマについて

- ・共同運航を行っている県警とは、整備の共同実施について協議するとともに、今後予定するCRM訓練を共同で実施するなど相互理解を深めるべき。

○提言書（案）に係る議論はほぼ収斂したことから、今年度の会議は今回限りとし、3月30日（月）に座長から県に提言書を手交する旨決定した。

○事務局の依頼を受け、本検討会としても県の再発防止策に係る取組みの進捗状況を節目ごとにフォローアップすることとした。

別紙 岐阜県防災ヘリ運航管理のあり方検討会（第3回）出席者

○委員

小林 恭一	東京理科大学総合研究院教授
塚原 利夫	日本ヒューマンファクター研究所副所長
竹内 治彦	岐阜協立大学学長
是枝 晶之	朝日航洋株式会社常務取締役

○オブザーバー

総務省消防庁国民保護・防災部防災課広域応援室  
岐阜県消防長会  
セントラルヘリコプターサービス株式会社

○岐阜県

平木 省	岐阜県副知事
西垣 功朗	危機管理部長
富田 剛	総務部次長
熊崎 浩芳	危機管理部次長
西 哲也	危機管理部次長
岩田 秀樹	危機管理部防災課長
森島 直人	総務部人事課人事管理対策監
葛西 孝啓	危機管理部防災課防災航空センター長
川木 賀仁	危機管理部防災課航空管理監
谷藤 昌浩	危機管理部防災課消防航空隊長